

平成30年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月27日

上場会社名 日東エフシー株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 4033 URL http://www.nittofc.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)渡邊 要
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)後藤 正幸 (TEL)052(661)4381
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	13,212	△0.1	1,191	△21.9	1,326	△35.3	933	105.1
29年9月期第3四半期	13,220	△2.3	1,526	54.9	2,048	354.1	455	△34.6

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 1,000百万円(68.3%) 29年9月期第3四半期 594百万円(16.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	37.16	—
29年9月期第3四半期	18.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第3四半期	45,149	40,354	89.4
29年9月期	44,145	39,906	90.4

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 40,354百万円 29年9月期 39,906百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	11.00	—	11.00	22.00
30年9月期	—	11.00	—	—	—
30年9月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,900	△3.0	1,000	△36.8	1,000	△52.3	600	—	23.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (一) 、除外 一社 (一)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年9月期3Q	29,201,735株	29年9月期	29,201,735株
② 期末自己株式数	4,070,478株	29年9月期	4,070,478株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25,131,257株	29年9月期3Q	25,131,294株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益や雇用情勢の改善を背景に、緩やかな景気回復基調が継続しました。しかしながら、米国の保護主義政策による貿易摩擦の懸念や、大阪府北部を震源とする地震による災害リスクの顕在化など、先行きが見通せない状況となっています。

肥料業界におきましては、政府が発表した「農業強化プログラム」に基づき、農林水産省が生産資材価格引下げを目的に、肥料の銘柄数削減による生産性向上への取組をメーカーに対して求めているほか、全農においても肥料の銘柄集約や入札制度の導入などで調達価格の引下げを図るなど、当社を取り巻く環境は大きく変化しております。

このような状況のもと、主力の肥料事業におきましては、稲作の負担を大きく軽減する、育苗を必要としない直播栽培専用の肥料など、農業生産の大きな課題に対応する製品を引き続き推進するとともに、農業生産者に適切な施肥方法や栽培管理の指導を行うなど、提案型の営業活動を進めてまいりました。

不動産賃貸事業におきましては、NFC金山駅前ビルの再開発計画を推進するにあたり、一時的に収益は低下しておりますが、他の既存物件の運用最適化を念頭に、収益力の維持・強化を図ってまいりました。この結果、当第3四半期連結累計期間における連結売上高は132億12百万円（前年同期比0.1%減）、営業利益は11億91百万円（前年同期比21.9%減）となりました。経常利益はデリバティブ評価益の減少もあり、13億26百万円（前年同期比35.3%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期発生した減損損失の発生が今期は無かったため、9億33百万円（前年同期比105.1%増）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

(肥料事業)

販売数量が若干ながら前年を上回り、販売価格はほぼ前年並みとなったため、売上高86億15百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益10億4百万円（前年同期比4.2%増）と増収増益となりました。

(商社事業)

売上高は前年並みとなりましたが、販売商品の構成の変化により、売上高32億48百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益2億37百万円（前年同期比17.5%減）と増収減益となりました。

(不動産賃貸事業)

解体予定のNFC金山駅前ビルからテナントが退去したことを主因に、売上高9億87百万円（前年同期比13.8%減）、営業利益3億72百万円（前年同期比42.7%減）と減収減益となりました。

(その他事業)

ホテル・運送・倉庫の各事業ともに稼働率の改善と経費削減による収益性の向上に努めましたが、その他事業全体では、売上高5億45百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益1億17百万円（前年同期比4.9%減）と減収減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べ10億4百万円増加し451億49百万円となりました。これは主に、現金及び預金が33億42百万円、受取手形及び売掛金が21億66百万円、商品及び製品が6億38百万円、投資有価証券が1億46百万円増加したことや、有価証券が49億24百万円、原材料及び貯蔵品が3億98百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ5億56百万円増加し47億95百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億69百万円、その他流動負債が5億9百万円増加したことや、役員退職慰労引当金が2億25百万円、未払法人税等が1億82百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が3億81百万円、その他有価証券評価差額金が54百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べ4億47百万円増加し403億54百万円となりました。この結果、自己資本比率は89.4%（前連結会計年度末90.4%）となりました。

利益剰余金の変動状況につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により9億33百万円増加し、配当金の支払いにより5億52百万円減少した結果、前連結会計年度末に比べ3億81百万円増加し254億57百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、平成29年11月14日に発表いたしました業績予想を変更しておりませんが、今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,547,630	13,889,860
受取手形及び売掛金	4,428,427	6,594,955
有価証券	5,724,477	800,000
商品及び製品	2,235,381	2,874,153
仕掛品	218,029	200,921
原材料及び貯蔵品	2,123,035	1,724,384
その他	401,239	383,500
貸倒引当金	△718	△87
流動資産合計	25,677,503	26,467,689
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,495,784	3,359,643
土地	11,697,198	11,697,198
その他(純額)	751,520	860,765
有形固定資産合計	15,944,503	15,917,607
無形固定資産	62,831	53,027
投資その他の資産		
投資有価証券	1,969,814	2,116,748
その他	490,527	594,716
投資その他の資産合計	2,460,341	2,711,464
固定資産合計	18,467,676	18,682,099
資産合計	44,145,180	45,149,788

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,278,303	1,647,399
短期借入金	53,938	16,474
未払法人税等	341,071	158,473
賞与引当金	227,829	135,333
その他	1,142,627	1,651,968
流動負債合計	3,043,770	3,609,649
固定負債		
役員退職慰労引当金	259,318	33,367
退職給付に係る負債	68,098	71,536
その他	867,739	1,081,135
固定負債合計	1,195,156	1,186,040
負債合計	4,238,926	4,795,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,410,675	7,410,675
資本剰余金	9,100,755	9,100,755
利益剰余金	25,076,392	25,457,492
自己株式	△2,127,978	△2,127,978
株主資本合計	39,459,844	39,840,944
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	512,772	567,034
退職給付に係る調整累計額	△66,363	△53,880
その他の包括利益累計額合計	446,409	513,154
純資産合計	39,906,253	40,354,098
負債純資産合計	44,145,180	45,149,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高	13,220,154	13,212,898
売上原価	10,145,340	10,403,090
売上総利益	3,074,814	2,809,808
販売費及び一般管理費	1,548,283	1,618,070
営業利益	1,526,530	1,191,737
営業外収益		
受取利息	10,067	3,549
受取配当金	32,049	40,184
持分法による投資利益	55,135	71,390
為替差益	80,161	-
デリバティブ評価益	296,522	46,349
その他	53,176	56,690
営業外収益合計	527,113	218,163
営業外費用		
支払利息	578	1,035
固定資産廃棄損	2,797	6,301
為替差損	-	75,518
その他	1,298	814
営業外費用合計	4,674	83,670
経常利益	2,048,970	1,326,231
特別損失		
減損損失	1,030,899	-
特別損失合計	1,030,899	-
税金等調整前四半期純利益	1,018,070	1,326,231
法人税、住民税及び事業税	592,795	412,865
法人税等調整額	△30,194	△20,622
法人税等合計	562,600	392,243
四半期純利益	455,469	933,987
親会社株主に帰属する四半期純利益	455,469	933,987

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	455,469	933,987
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	127,641	54,262
退職給付に係る調整額	11,495	12,482
その他の包括利益合計	139,136	66,745
四半期包括利益	594,606	1,000,732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	594,606	1,000,732

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,495,440	3,210,246	1,077,393	12,783,080	437,074	13,220,154
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,629	20,550	68,122	90,301	115,931	206,233
計	8,497,069	3,230,796	1,145,516	12,873,382	553,006	13,426,388
セグメント利益	964,476	288,255	649,619	1,902,351	123,858	2,026,209

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,902,351
「その他」の区分の利益	123,858
セグメント間取引消去	12,541
全社費用(注)	△510,372
その他の調整額	△1,848
四半期連結損益計算書の営業利益	1,526,530

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他	全社・消去	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計			
減損損失	—	—	168,629	168,629	862,270	—	1,030,899

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	肥料事業	商社事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,610,185	3,241,675	922,319	12,774,180	438,717	13,212,898
セグメント間の内部売上高 又は振替高	4,970	6,591	64,729	76,290	106,690	182,981
計	8,615,156	3,248,266	987,049	12,850,471	545,408	13,395,879
セグメント利益	1,004,630	237,903	372,456	1,614,990	117,786	1,732,777

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ホテル事業、運送事業及び倉庫事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,614,990
「その他」の区分の利益	117,786
セグメント間取引消去	13,578
全社費用(注)	△557,747
その他の調整額	3,129
四半期連結損益計算書の営業利益	1,191,737

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。